

7月23日(月)

シモン・ペテロの兄弟

聖書朗読 ヨハネ 1:35~41

ヨハネから聞いて、イエスについて行ったふたりのうちひとり、シモン・ペテロの兄弟のアンデレであった。ヨハネ 1:40

私たちは、アンデレについて何を知っているのでしょうか？使徒の一人で、あとは……。実は、私たちはアンデレのことはよく知らないんですね。神様のお導きのみことばが、アンデレをシモン・ペテロの兄弟として言い表しているように、彼の名前さえも、他の人に関連づけられています。この特徴のない使徒から、私たちは何を学ぶことができるのでしょうか？

アンデレは、人々をイエス様のもとに連れて来る人です。イエス様について行ったアンデレが最初にしたのは、自分の兄弟を見つけて、彼にメシアを紹介したことです(ヨハネ 1:41~42)。アンデレは、心を変えられるお方をペテロに紹介したので、ペテロの教えが世の中を変える助けになりました。空腹をかかえた群衆がイエス様のほうに近づいて来たとき、大麦のパンを5つと小さな魚を2匹持っている少年を、イエス様のもとに連れて来たのはアンデレです(ヨハネ 6:5~9)。一人の少年が持っていたわずかな食べ物は、十二分に全群衆の肉体的な飢えを満たしました。なぜなら、アンデレはその少年を全人類の霊的な飢えを満たしてくださるお方に紹介したからです。幾人かのギリシヤ人が、ピリポにイエス様にお目にかかりたいと頼んだとき、ピリポはまずアンデレにそのことを話しました(ヨハネ 12:20~22)。ピリポは、アンデレが神様からいただいている賜物は、人々を(たとえそれが異邦人でも)、「すべての人を自分のところに引き寄せ」られるお方、イエス様に紹介することであることを知っていたのです。

讃美歌 502

祈り 親愛なる主よ。私たちの心の中に人々への愛をわき立たせてください。癒しのみなもとであり、救いの力でいらっしゃるお方のもとに、人々を連れて来ることで、人々に謙虚に仕えることができますように。

イエス様の御名において。アーメン。

スティーブ・ジンファー

ジョージア州 ウインタービル

今日の力

2012年7月23日~7月29日

翻訳 村越克子

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

7月24日(火)

関心を深める

聖書朗読 ヨハネ 3:16~21

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ 3:16

クリスチャンの多くが、この節を喜んで引用します。この節は私たちの信仰の本質であり、礎であり、そのような貴い贈り物に対する畏敬の念を抱かせます。イエス様は、神様がイエス様にお与えになられた任務を果たされる準備がすでにできていらっしゃる、そのご計画通りに大胆にご自身の人生を送られていました。私たちは、そのような貴い贈り物をいただいていると思います。

ついこの間、私は講師として教えるための準備をしました。私はクリスチャンの友人にそのことを話すと、彼女は「そうね、あなたがそうしたいのなら」と言いました。私たちは皆が皆同じである必要はありません。しかし、イエス様がなさったように、自分に与えられた役割を遂行するために、自分の意思を思っっきりと生きなくてははいけません。聖職に仕えたり、困っている人を助けたり、自分の技術を研鑽したり、そして必要なことや正しいことを意思もって行なうなら、私たちクリスチャンの人生は高められます。

私たちは良いことに対する関心を意図的に深めることができます。すべての野菜が好きだとは限りませんが、いくつかを好きになるように学ぶことはできます。そのように、私たちは、神様が私たちのために計画してくださったことへの関心を深めることができます。

聖歌 506

祈り 親愛なる主よ。今日の聖句を繰り返し読むことに決して飽きませんように。そして、あなたのご計画への関心を深めることができますように。イエス様の御名において。アーメン。

スーザン・ギボニー
カリフォルニア州 マリブ

7月25日(水)

ことばは人となった

聖書朗読 ヨハネ 4:19~26

私たちはこの方の栄光を見た。

ヨハネ 1:14

夕日を見たことのない人に、その美しさをどのように説明したらいいでしょうか？ それは、人間がこの世的な感覚で神様や神様の永遠を知ろうとすると、抱える問題とちょっと共通しています。人間は、被造物の中に神様の御力やご栄光のいくつかを見ることが出来ます(ローマ 1:20)。偶像によって神様を視覚化しようとする人もいますし、自制や瞑想、哲学、世俗的な耽溺を行なう人もいます。『ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た』(ヨハネ 1:14)というその日まで、永遠の神様のすべてを余すところなく見ることができた人は、一人もいませんでした。

『神の満ち満ちたご性質』(コロサイ 2:9)は、人間に似た形をとって宿られました。永遠の神様のあらゆるご性質が、私たちのような体に宿られたからこそ、私たちは、神様の気高さとまことを目にし、知ることができたのです。初めに神様とともにあった「ことば」は、神様ご自身であり、私たちにとっての神様であることを宣言されています。

私たちが神様のことを知っているのは、とても重要なことです。『その永遠のいのちとは、彼らが唯一のまことの神であるあなたと、あなたの遣わされたイエス・キリストとを知ることです。』(ヨハネ 17:3)とイエス様は言われました。イエス様は『道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。』(ヨハネ 14:6)と教えられました。さあ今、喜んで私たちは、信仰の創始者であり、完成者であるイエス様から目を離さないで、私たちの前に置かれている競走を、忍耐をもって走り続けようではありませんか。(ヘブル 12:1~2)。

讚美歌 121

祈り 親愛なる主よ。私たちの救い主、イエス様のうちに、あなたのご性質をすばらしくあらわしてくださりありがとうございます。イエス様のご栄光が、私たちの毎日を永遠に明るく照らしてくださいますように。イエス様の御名において。アーメン。

ジェイムズ・E・ラッカー
オクラホマ州 ウッドワード

7月26日(木)

食べ物はどこですか？

聖書朗読 ヨハネ 6：1～8

「どこからパンを買って来て、この人々に食べさせようか。」 ヨハネ 6：5

人々は、イエス様が、癒しを必要としている人々を求めて行かれる所ならどこにでもついて来ました。私たちも、同じですよ。私たちは、自分の体がある種の神的な奇跡で癒されることを願いますが、実は、本当に必要なことは、魂の癒しであるということがよくわかっていません。

イエス様はご自身のことを『わたしは天から下って来た生けるパンです。』（ヨハネ 6：51）と言われました。イエス様が神の子でいらっしゃることを、私たちが本当に信じるなら、聖霊の御力により、私たち間に住まれる生けるパンを食べます。そして、クリスチャンである『私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けたのである。・・・恵みとまことはイエス・キリストによって実現したからである。』（ヨハネ 1：16～17）のです。

お腹がすくと、空腹を満たしてくれる食物が欲しくなります。聖書のみことばをいただかないと、霊的な栄養不足になります。神様、私は、みことばを常に食べる必要があります。

新約聖書は素晴らしい記録であり、イエス・キリストという人をあらわしたものである。イエス・キリストは新約聖書のページから飛び出して、私たちに会い、イエス・キリストが人間という形をとられたインパクトを、私たち人間に与える。「あなたが、あなたのすべてを、彼のすべてとしてあらわされるとき」、そのインパクトは清められ、そして、あなたご自身が、心や感情の清めとなる。

—— E・スタンレー・ジョーンズ

讚美歌 187

祈り 御在天のお父様、みことばを学び、みことばを生活に当てはめて、イエス様のようになることを目指して日々努力することができますように。あなたは道であり、真理であり、いのちです。

イエス様の御名において。アーメン。

パトリシア・ダースト
アイオワ州 オタムア

7月27日(金)

イエス様はどのような方でしょう？

聖書朗読 ヨハネ 7：14～24

「わたしの教えは、わたしのものではなく、わたしを遣わした方のものです。だれでも神のみこころを行なおうと願うなら、その人には、この教えが神から出たものか、わたしが自分から語っているのかがわかります。」

ヨハネ 7：16～17

ヨハネの福音書7章にたどりつくまでに、イエス様がどのようなお方なのかを証明する重要な証拠に出会います。7、8章で、私たちは、イエス様が言われることに、群衆がどのように反応するかを見ることができ、それは「イエス様はだれなのか？」という問いかけに取り組むのを助けてくれます。イエス様を信じる人もいれば、信じない人もいます。また、イエス様を殺そうとする人もいます。群衆の間では、イエス様について、いろいろひそひそ話がされましたが、群衆は当時の強力な指導者であるユダヤ人を恐れていたために、イエス様について公然と語る者はいませんでした。

イエス様は宮に上って教え始められました。ユダヤ人の指導者は、イエス様に学問がおありになることに驚きました（ヨハネ 7：15）。イエス様は、イエス様ご自身が教えのみなもとではなく、教えはイエス様を遣わされたお方から出たものであると強調されました。そして、イエス様は、だれでも神のみこころを行なおうと願うなら、その人には、この教えが神から出たものか、私が自分から語っているのかがわかり、教えが真実であることがわかると、断言されました（ヨハネ 7：16～19）。

信仰と服従の関係は、本質的に結びついています。ボンヘッファー（ドイツのプロテスタント神学者。反ナチスの抵抗運動家）は、「信じる者のみが従い、従う者だけが信じる」と言いました。へりくだり、従う魂だけが、私たちを信仰へと導き、そして、傲慢で反抗的な魂は、私たちに神様を無視させ、拒絶させるのです。

讚美歌 166

祈り 親愛なるお父様、私たちがへりくだり、従う魂を持つことができますよう助けてください。私たちは、ときどき傲慢になったり、反抗的になったりしますが、私たちにはあなたの愛と優しさがが必要です。私たちの欠点に寛容でいてくださり、感謝します。

イエス様の御名において。アーメン。

エディ・C・ルイス
テネシー州 ジャーマンタウン

7月28日(土)

最初に石を投げること

聖書朗読 ヨハネ 8:1~11

「あなたがたのうちで罪のない者が、最初に彼女に石を投げなさい。」

ヨハネ 8:7

律法学者とパリサイ人は、教えを求めて、イエス様のみもとにくることはありませんでした。彼らは、問いかけでイエス様に罾をかけるためにやって来ます。彼らは、イエス様に敵対するユダヤ人やローマ権力が、イエス様を告発する理由になることを言うことなしには、答えられないような質問をします。

イエス様は、お答えるになることを急がれませんでした。むしろ、間をおき、身をかがめて、指で地面に書いておられました。律法学者やパリサイ人が問い続けるので、イエス様は姦淫の場で捕らえられた女は石打ちにすべきかどうかについてお答えになりました。イエス様は、彼女を告発する者のうちで、罪のない者が最初に石を投げなさいと指示されただけでした。イエス様に敵対する者たちは、それに応えることができませんでした。彼らは一人ひとり出て行き、イエス様一人が残されました。イエス様はその女に『今からは決して罪を犯してはなりません』と忠告して、彼女を行かせました。

イエス様は私たちに、思いやりのある、それでいて力強い教えやガイドラインを与えてくださいます。それは、人を告発したり、批判したり、罪を宣言したりするときの教えやガイドラインになるものです。イエス様は、私たちが人の過ちを見つけようとする際には、自分自身の弱さや過ちを考慮すべきだと、警告を与えられています。そうすることで、私たちは、人を判断する際に、必然的に慎重になり、慈悲深くなるのです。

讃美歌 312

祈り 慈しみ深い神様。人を裁くときに、自分の欠点を考慮することができま
すように助けてください。

イエス様の御名において。アーメン。

ウェイン・エステーズ

カリフォルニア州 サウザンドオークス

7月29日(日)

みことばを実行する

聖書朗読 ヨハネ 9:1~7

また、みことばを実行する人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者であってははいけません。
ヤコブ 1:22

フィットネスマシンのTVコマーシャルで、ある男性が、自分の身体をより向上させるために私たちがすべきことは、「ABマシン」を手に入れることだけだと言いました。その言葉を聞いて、私は感動しました。めったにテレビコマーシャルにはつられません、このときだけは違いました。

私は「ABマシン」をすぐに注文しましたが、届いたとき、ちゃんと組み立てて使えるようになるかちょっと不安になりました。いつでも使えるような場所に置きましたが、日に日に使う時間が減っていきました。やがて、そのマシンは洋服掛けとなり、最後に見たときには、私にとやかく言われないガレージに移動していました。

「ABマシン」は、私たちの信仰生活に似ています。私たちは信仰を欲しがり、その恩恵を受けたいと思います。しかし、信仰を行なうことは望みません。イエス様は、このような状況に直面されました。『わたしを遣わした方のわざを、昼の間に行なわなければなりません。だれも働くことのできない夜が来ます。』(ヨハネ9:4)。

先日、「ABマシン」の取扱説明書を偶然見つけましたが、私は、自分がそこに書いてあることを何一つとして実行していないことがわかりました。このマシンを本当には使っていなかったということです。信仰も聞くだけではなく、実行する人になりましょう。

讃美歌 368

祈り お父様。みことばと、それを知る特権をお与えくださいまして、ありがとうございます。信仰の働きを感謝して実行することができますように。

イエス様の御名において。アーメン。

カルヴィン・H・バウアーズ

カリフォルニア州 ロサンゼルス